

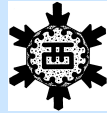
学校だより

# 潮風

令和3年度  
第7号  
令和3年  
9月30日

教育目標 「伸びる喜びを見つけよう」

学ぶよろこび (知) 助け合うよろこび (徳) やりぬくよろこび (体)



岩内町立岩内西小学校 TEL 62-0263

<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/nishisyo/>

## 子どもの光を守り育てる ～後期に向けて～



岩内西小学校長 佐古岡 香

野山が色づく季節となりました。涼しげな服装で登校していた子どもたちも、朝の冷え込みに応じた服装へと変わってきています。中庭の学級園では収穫を終え、冬に向けての後片付けが進み、季節の移り変わりを実感する毎日です。

天台宗の開祖・最澄は、『山家学生式』という著書において、「一隅（いちぐう）を照らす、これすなわち国宝なり」という有名な言葉を残しています。一隅とは、片すみのこと。今自分のいる場所のこと。この言葉は、「一人ひとりが自分のいる場所で、精一杯努力し、明るく光り輝くことのできる人こそ何者にも代えがたい尊い国の宝である」という意味です。



たとえ誰も注目しないような物事であったとしても、自分が置かれている場所や役割において最善を尽くす。そうやって一人ひとりが灯す光は、小さくても素晴らしい輝きがあるということです。

本校の子どもも同様です。目の前のこと、今自分にできることを一生懸命やる。光り輝く西小の宝です。輝き方は人それぞれ、子どもたちが照らす様々な光が学校を照らしてくれているのです。この一人ひとりが放つ光を見逃さず、輝き続けることができるように、家庭で、地域で、学校で、見守り支えていきたいと思えます。

昨年実施できなかった学芸会を、10月17日に行うことにいたしました。各学年の演目時間の短縮、観覧は各家庭の保護者2名のみで完全入れ替えなど、感染症対策を講じての実施です。

当日に向け各学年で練習を重ねて、日に日に学校全体が活気づいております。先日、児童会代表委員会により学芸会テーマが決定しました。

## みんなが主役の学芸会 ～協力して咲かせよう、笑顔の花～

子どもたちが咲かせる笑顔の花にご期待ください。

今回の学校だよりにおいて、前期の学校評価の結果について掲載しております。お子さんの姿を思い浮かべながら回答していただいたことと推察いたします。明日に生かす、次への一歩に変えるための学校評価です。いただいた回答、ご意見をもとに、後期の学校活動の改善につなげてまいります。後期もどうぞよろしく願いいたします。